

2025 年5月 11 日(日曜日)
ライフパーク倉敷 視聴覚ホール
(倉敷市福田町古新田940)

Okayama Prefecture Triathlon Association (OTA)



一般社団法人

岡山県トライアスロン協会

第 5 回(2024年度)総会

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会(OTA)
〒700-0986 岡山市北区新屋敷町 3-5-15
事務局 TEL:090-5373-8866
e-mail:okym-tri@mx35.tiki.ne.jp
URL: <http://ww35.tiki.ne.jp/~okym-tri/>

総 会 次 第

1. 開会あいさつ
2. 議長および書記の選任
3. 議案(審議事項)
 - (1) 2024 年度事業報告、決算報告および監査報告について
 - (2) 2025 年度事業計画および予算(案)について
 - (3) OTA 運営体制(案)について
4. 報告事項
 - (1) 登録会費改定に関するお願い(加盟競技団体宛)
 - (2) エイジ NCS の表彰について
 - (3) エイジ NCS(JTU 中国ブロック SD)の表彰について
5. 閉会あいさつ

司会:一般社団法人 岡山県トライアスロン協会 長谷川 博三

1. 開会あいさつ

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会 会長 繁田 政男

2. 議長および書記の選出

議長: **芳谷 治**

書記: **芳谷 祐子**

3. 議案(審議事項)

(1) 2024 年度事業報告、決算報告および監査報告について **[承認]**

【別紙資料①】 2024 年度事業報告

【別紙資料②】 2024 年度決算報告

【別紙資料③】 2024 年度監査報告

(2) ~~2024~~²⁰²⁵ 年度事業計画(案)および予算(案)について **[承認]**

【別紙資料④】 2025 年度事業計画(案)

【別紙資料⑤】 2025 年度予算(案)

(3) OTA 運営体制(案)について **[承認]**

【別紙資料⑥】 2025～2026 年度役員および、2025 年度専門委員会組織(案)

4. 報告事項【別紙資料⑦】

(1) 登録会費改定に関するお願い(加盟競技団体宛)

(2) エイジ NCS の表彰について

(3) エイジ NCS(JTU 中国ブロック SD)の表彰について

5. 閉会あいさつ

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会 副会長 丸山 彰治

2024 年度事業報告 **[承認]**

1. OTA の状況(事務局)

(1) 会員の登録状況(2024 年度／2025 年度)

OTA/JTU への登録者は、2021 年度まで減少してきましたが、2022 年度、2023 年度、2024 年度と少しずつではありますが増加してきています。2025 年度も増加しております。今後、早い段階で会員数を 350 名程度まで回復することを目標としております。この会員数を維持することにより、OTA の運営を安定して継続していくことが可能になると考えております。

2024年度会費収入（JTU会費含む）

登録区分	人数	JTU会費	JTU会費計	協会会費	協会会費計
一般新規	58	1,000	58,000	4,000	232,000
一般継続	85	1,000	85,000	3,000	255,000
団体新規	14	500	7,000	4,000	56,000
団体継続	85	500	42,500	3,000	255,000
高校生	0	300	-	1,200	-
中学生	3	100	300	900	2,700
小学生	1	100	100	400	400
審判限定	5	-	-	2,000	10,000
合計	251		192,900		811,100
					1,004,000 JTU+協会

2024年度中国ブロック会費、分担金

登録区分	人数	ブロック会費	ブロック会費計	団体分担金	計
2023年度一般会員	246	200	49,200	10,000	59,200
中国ブロック選手権大会（さくらおろちスプリント）分担金					50,000
					109,200

2025年度会費収入（JTU会費含む）

2025年4月30日登録まで

登録区分	人数	JTU会費	JTU会費計	協会会費	協会会費計
一般新規	40	1,500	60,000	4,000	160,000
一般継続	95	1,500	142,500	3,000	285,000
団体新規	19	1,000	19,000	4,000	76,000
団体継続	94	1,000	94,000	3,000	282,000
高校生	0	500	-	1,500	-
中学生	2	150	300	1,200	2,400
小学生	1	150	150	700	700
審判限定	5	-	-	2,000	10,000
合計	256		315,950		816,100
※2025年度より改正					1,132,050 JTU+協会

(2) 団体登録チームの状況(2024 年度／2025 年度)

2024年度、2025年度団体登録チームについて

2025年4月30日現在

団体登録チーム名	代表者名	2024年度	2025年度
岡山アイアンマントライアスロンクラブ	大和 信彦	7	5
Bon Vivant	宗定 敏文	9	5
アミーゴ倉敷トライアスロンクラブ	丸山 彰治	12	15
津山トライアスロンクラブ	見世 幸夫	0	0
チームままかり	中尾 信夫	5	5
東雲爆走隊	奥田 茂	1	0
チームウェーブ	原田 恭雄	31	29
三菱ケミカルトライアスロンクラブ	日下 一正	8	8
No Limits	由淵 真	0	0
ち～む☆のぞき	岩崎 功	7	7
児島AC	田中 泰志	6	11
SBR Phoenix	井上 朗弘	4	4
アスランクラブ	宇野 真理子	0	0
TEAM BLUE DOG	山本 温	12	19
High Point	樋口 芳紀		5
合計		102	113

- 2025 年度登録より、すべてのチームが Web 登録となりました。
- 審判限定会員は含んでおりません。
- 団体登録とは、岡山県在住の代表者のもと、基本的に OTA 正会員 5 名以上で構成される団体で、団体単位で登録(OTA、JTU)することを言います。
- 新規で団体登録を希望される団体の代表者の方は、OTA 事務局まで、ご連絡・お問合せください。
- 2025 年度登録より、High Point を追加。(10 月度理事会・委員会合同会議にて承認)
- 皆生大会への出場推薦:2025 年大会 アミーゴ倉敷トライアスロンクラブ

(3) 審判員資格保有者(技術・審判委員会)

JTU 審判員(第 1 種)	女子	0 名	男子	4 名
JTU 審判員(第 2 種)	女子	5 名	男子	11 名
JTU 審判員(第 3 種)	女子	5 名	男子	19 名
WT TO(レベル 2)	女子	0 名	男子	0 名
WT TO(レベル 2)	女子	0 名	男子	0 名
WT TO(レベル 1)	女子	0 名	男子	1 名

JTU 審判員資格の更新については、有効期限内(4年間)に更新講習の受講が必要です。更新講習は、例年 8 月、3月に開催しておりますので、受講をお願いいたします。また、審判員として活動を行うためには、OTA/JTU 登録(審判限定会員を含む)をお願いします。

有効期限を超過し失効されている方や、JTU 登録を行っていない方が少なからず存在しており、今後の大会運営等に際し、審判員が不足することが憂慮されます。審判員資格を失効されている方につきましては、更新講習を受講し、JTU 登録を行くことにより資格の回復を行っております。

(4) 指導者資格保有者(指導者委員会)

JTU トライアスロンコーチ1専門科目 2 名 (2024 年度新規合格者)

JSPO スタートコーチ 3 名 (2021 年度より新設)

JSPO トライアスロンコーチ 1 9 名 (うち、女性 2 名)

JSPO トライアスロンコーチ 3 0 名 (2022 年度より新設、ワールドクラスコーチ)

- 国民スポーツ大会の監督については、JSPO トライアスロンコーチ 1 あるいはコーチ 3 の資格が必要です。

- JSPO の資格の維持につきましては、JSPO の「指導者マイページ」や資格更新の案内をご確認ください。
- 資格更新に必要な講習については、(公財)岡山県スポーツ協会で開催されるもの、および、JTU が主催で開催されるものについては、事務局より情報提供を行っております。
- 2024年度、岡山県において JTU トライアスロンコーチ1養成講習会が開催(2025 年 2 月)され、OTA 所属の 2 名が合格しました。

2. 普及委員会／指導者委員会

(1) 県内関係大会開催の状況

2024 年度は、デュアスロン in しんごう、倉敷国際トライアスロンが諸般の事情で開催することができませんでした。倉敷ジュニアトライアスロンは開催し、大きな事故もなく、大会を終えることができました。また、ジュニア大会に合わせて、JTU ユースキャンプ(JTU 事業)が開催されました。

(2) おかやまスポーツフェスティバル(2024年3月3日開催)への参加

(公財)岡山県スポーツ協会主催のおかやまスポーツフェスティバルにおいて、展示、体験会(エア・トライアスロン)を実施しました。小学生を中心に200名以上の来場があり、トライアスロン競技の PR を行いました。(スタッフ:審判員等7名)

(3) なださきデュアスロンフェスティバル(テスト大会)

2 月 16 日になださきレークサイドパーク(岡山市南区)を会場に開催しました。

(4) 指導者派遣事業

2023 年度よりスタートができませんでした。

(5) 2024 年度 JSPO 公認トライアスロンコーチ 1 養成講習会(岡山県玉野市)

2 月 22 日～2 月 23 日、玉野スポーツセンターで開催(JTU 主催、OTA 協力)しました。

参加者 5 名(うち、OTA2 名)

OTA 所属指導者 3 名

3. 技術・審判委員会

(1) 審判員等の派遣(県内および県外)

日程	大会名称等	人数
4/20～4/21	アジア選手権廿日市大会 2024 (広島県)	8 名
5/25～5/26	大阪城トライアスロン大会 (大阪府)	1 名
5/31～6/1	愛南トライアスロン大会(愛媛県)	5 名
6/1～6/2	さくらおろち湖スプリント／中国ブロック選手権(島根県) 岡山県国スポ選手選考会	5 名
6/8～6/9	福山かわまちトライアスロン 2024 (広島県)	6 名
6/15～6/16	西日本学生トライアスロン選手権尾道因島 2024 (広島県)	2 名
7/6～7/7	高松トライアスロン 2024 (香川県)	8 名
7/13～7/14	全日本トライアスロン皆生大会(鳥取県)	7 名
7/13～7/14	ひわさうみがめトライアスロン(徳島県)	3 名
8/3～8/4	伊予市トライアスロン大会 in ふたみ (愛媛県)	5 名
8/17～8/18	さぎしまトライアスロン (広島県)	5 名
8/31～9/1	さくらおろち湖トライアスロンフェスティバル (島根県)	6 名
8/31～9/1	日本学生選手権観音寺大会(香川県)	台風中止
9/14～9/15	今治伯方島トライアスロン (愛媛県)	5 名
11/16～11/17	日本トライアスロン選手権 (東京都)	1 名
25/2/16	なださきデュアスロンフェスティバル (岡山市)	10 名
25/3/2	おかやまスポーツフェスティバル (岡山市)	7 名
25/3/20	JTU 認定記録会(岡山市)	11 名

(2) 審判員の育成

8月18日(日)にJTU公認審判員資格講習会を開催しました。

3 種更新:1 名、3 種新規:1 名

3月9日(日)にJTU公認審判員資格講習会を開催しました。

3 種更新:2 名、3 種新規:5 名

上記の他、1 種更新:1 名、1 種新規:1 名が JTU に承認されています。(3/21)

(3) JTU セミナー等への参加(Web セミナー)

1月12 日 トライアスロン・パラトライアスロン Technical Official セミナー

4. 強化委員会

(1) 国民スポーツ大会代表選手の選考、選手／監督等の選考

2024 年 6 月 2 日(日)に国スポ選考会を開催(JTU 中国ブロック選手権／さくらおろち湖スプリントトライアスロン大会)し、岡山県代表選手を選考しました。エントリーは女子 2 名、男子 2 名でした。監督およびトレーナーについては、実績を基に有資格者から選考しました。選考結果については、6 月度合同会議および理事会で承認をうけ、県スポ協へ推薦し、承認の上、国スポへ派遣しております。

成年女子 選手:岡本春香、吉岡唯、監督:岡裕史

成年男子 選手:高橋正俊(ふるさと)、安藤勘太(ふるさと)、監督:丸山彰治

トレーナー 河本勝成(もずがはな整骨院)

(2) SAGA2024(第 78 回国民スポーツ大会)

10 月 6 日に、佐賀県唐津市、名護屋特設会場で開催され、(1)項の岡山県選手団を派遣しました。経費の詳細は【別紙資料②-2】の通りです。トレーナーの派遣については、ハイパフォーマンス支援事業の補助金を執行しております。また、レース結果は以下の通りでした。

成年女子 岡本春香(45 位)、吉岡唯(63 位)、皇后杯得点 10.0 点

成年男子 高橋正俊(35 位)、安藤勘太(10 位)、天皇杯得点 10.0 点

(3) 強化指定選手(OTA)

今年度の強化指定選手は、岡本春香(強化 B)、吉岡唯(強化 B)、高橋正俊(強化 B)、安藤勘太(強化 A)でした。女子選手の SWIM 強化のための練習会開催費用(12 回開催)として執行しております。

(4) 強化指定選手(岡山県オリンピック育成事業補助金)

今年度、安藤勘太選手(INPEX)を推薦し、強化指定選手に認定されました。強化費(150,000 円)は、安藤選手の海外大会遠征費用として執行しました。(一部自己負担)

(5) JTU 認定記録会の開催(強化費補助金)

2025 年3月20日(祝木)に、OSK スポーツクラブ岡山プール、および岡山県営グラウンド補助陸上競技場を会場に実施しました。参加選手は 12 名でした。結果については、JTU 認定記録会のサイトに公表されております。

5. 総務委員会、事務局

OTA の事務局として総務的な事項全般を行っているほか、JTU、岡山県スポーツ振興課、岡山県スポーツ協会、OHK スポーツ振興財団等との渉外業務(助成金、国スポ等)も行っております。

(1) 会員登録(OTA/JTU)

JTU の Web 会員登録システムで会員登録の業務を行っています。(資格確認、承認)

会員カードにつきましては、「マイページ」よりダウンロードをお願いいたします。

2025 年度登録より、JTU 会費の改定があり、OTA 登録時にお支払いいただく金額を改定しております。OTA 会費については改定しておりません。【別紙資料⑦参照】(10 月度理事会・委員会合同会議で承認)

(2) 会計業務

OTA 会計およびジュニア大会会計の出納業務を行っています。

(3) 会議運営

総会(1 回/年)

理事会(4 回/年)

理事会・委員会合同会議(毎月)

倉敷ジュニアトライアスロン大会実行委員会(基本毎月)

(4) 各員会のサポート業務

(5) 情報発信

OTA Web サイト <http://ww35.tiki.ne.jp/~okym-tri/>

倉敷ジュニア公式 Web サイト http://ww35.tiki.ne.jp/~okym-tri/kurashiki_jr/

デュアスロン in しんごう公式 Web サイト <http://ww35.tiki.ne.jp/~okym-tri/shingou/>

facebook <https://www.facebook.com/TriathlonOkayama>

収入の部

	予算額	決算額	差異	内訳		
会費 (詳細別紙参照)	1,063,000	1,004,000	▲ 59,000	会費 (JTU会費を含む)	1,004,000	319,100 2024年度会費(今年度入金分)
						186,900 2024年度会費(Web登録JTU会費)
						498,000 2024年度会費(前年度前受分)※JTU会費6,000円含む
補助金	653,000	581,292	▲ 71,708	岡山県スポーツ協会	581,292	428,292 国体 監督選手旅費(補助)
						40,000 競技力向上事業ハイパフォーマンス支援事業補助金
						113,000 競技力向上事業国体成年選手強化事業補助金
						0 スポーツフェスティバル開催事業助成金
						0 岡山県スポーツ振興課 オリンピック育成事業補助金(直接支給150,000円)
主催事業収入	400,000	59,000	▲ 341,000	記録会・練習会 審判講習会	59,000	7,000 2/16なださきデュアスロンフェスティバル
						33,000 3/21認定記録会
						7,000 5/12審判講習会 受講料・更新料
						4,000 8/18審判講習会 受講料・更新料
						8,000 3/9 審判講習会 受講料・更新料
主管料 大会運営協力金	280,000	0	▲ 280,000		0	0 デュアスロンinしんごう主管料
						0 倉敷国際トライアスロン大会 協力費
						0 倉敷国際トライアスロン大会 県外審判日当
						0 リレーマラソン協力費
						0
賛助会員会費	0	0	0	賛助会員会費	0	0
ジュニア大会参加費	1,575,000	1,128,000	▲ 447,000	ジュニア大会参加費	1,128,000	1,128,000 8/25開催(ジュニア大会決算書)
ジュニア大会協賛金	1,600,000	1,475,906	▲ 124,094	ジュニア大会協賛金	1,475,906	1,475,906 8/25開催(ジュニア大会決算書)
雑収入	0	2,416	2,416	受取利息	2,416	926 中国銀行口座
						613 GMOあおぞらネット銀行
						877 中国銀行口座(ジュニア)
収入合計	5,571,000	4,250,614	▲ 1,320,386			

支出の部

	予算額	決算額	差異	内訳			
大会費用	150,000	2,800,520	150,000	しんごう	0	開催なし	
	0		倉敷	0	開催なし		
	50,000		▲ 59,491	なださき関連事業	109,491	109,491	2/16なださきデュアスロンフェスティバル
	3,175,000		483,971	ジュニア大会費用	2,691,029	2,691,029	8/25開催（ジュニア大会決算書）
事務費	30,000	19,116	10,884		19,116	10,500	郵便受け
						5,866	協会ゴム印、事務所窓カバー
						2,750	名刺代
備品費	35,000	25,559	9,441		25,559	18,959	tikitikiモバイル接続料（HP容量追加含む）
						6,600	レンタルサーバー12ヶ月
通信費	38,620	30,197	8,423		30,197	29,079	電話代（2024.4月～2025.3月）
						1,118	その他郵送代
賃借料	96,000	96,000	0	事務所経費	96,000	96,000	事務所家賃（光熱費込）@8000×12ヵ月
審判旅費交通費	218,000	170,500	47,500	さくらおろち	170,500	12,000	審判能力向上（r旅費）
				しんごう		0	審判日当（開催なし）
				倉敷		0	審判日当（開催なし）
				なださき体験会		14,000	審判10名
				スポーツフェスティバル		7,000	審判7名
				認定記録会		12,500	審判11名
				県外派遣費		125,000	審判延べ125名 県外派遣費
役員旅費交通費	20,000	6,980	13,020	開催者会議	6,980	6,980	開催者会議
				ブロック会議	0	ブロック会議（WEB開催）	
租税公課	80,000	80,600	▲ 600		80,600	50,000	法人市民税
諸手数料	5,000	7,735	▲ 2,735		7,735	7,735	登録（住所変更）、履歴事項全部証明書等
会議交際費	30,000	11,120	18,880	総会	11,120	5,000	振込手数料
				その他		6,120	総会講師謝金
登録費分担金	422,200	417,100	5,100	岡山県スポーツ協会	65,000	65,000	総会講師謝金
				日本トライアスロン連合	242,900	192,900	岡山県スポーツ協会負担金
				JTU中国ブロック協議会	109,200	50,000	JTU会費（2024年度）
						59,200	社員分担当
						50,000	JTU中国ブロック協議会分担当（2023年度）
主催事業経費	192,000	82,981	109,019	スポーツフェスティバル	82,981	17,600	ブロック大会分担当
				リレーマラソン		0	3/3おかやまスポーツフェスティバル
				認定記録会		56,501	リレーマラソン開催なし
				審判講習会		2,000	3/21認定記録会
						3,880	5/12審判講習会 講師料、会場費
						3,000	8/18審判講習会 講師料、会場費
						799,555	3/9審判講習会 講師料
選手強化経費	1,029,180	818,395	210,785	選手強化	818,395	18,840	※国スポ費用（個人負担金を除く）
雑費	0	0	0	雑費	0		オリンピック育成事業強化費（安藤勲太）直接支給150,000円
支出合計	5,571,000	4,566,803	1,004,197				国スポ選手SWIM強化練習経費（謝金他）

収入	4,250,614				
支出	4,566,803				
	▲ 316,189	2024年度収支	(一般会計収支 ▲ 229,943	ジュニア会計収支 ▲ 86,246)	
	3,579,118	前年度繰越金			
	3,262,929	次年度繰越金合計			
未払金	800	中国ブロック会費不足分(5/4送金済)			
未払金	4,846	電話代2・3月分(5/5送金済)			
前受金	579,700	2025年度会費			
前受金	130,000	岡山西口ターリークラブ青少年育成基金			
前払費用	-32,000	事務所家賃(4-7月分)			
	1,776,023	次年度繰越金(ジュニア通帳残高)			
	2,170,252	通帳残高(4/1現在)			
		中銀通帳残高	2,012,042		
		GMO通帳残高	158,210		
			2,170,252		

以上のとおりご報告申し上げます。
2025年 5月6日

一般社団法人岡山県トライアスロン協会 事務局

事務局長

岡 裕史



会計

浮田 純子



第17回倉敷ジュニアトライアスロン大会（2024） 決算報告 **[承認]**

2025年3月31日

倉敷ジュニアトライアスロン大会実行委員会

開催日：2024年8月25日（日）

前期繰越金 A	1,862,269	1,862,269	※2024年3月31日
---------	-----------	-----------	-------------

	第17回大会予算	第17回大会決算	差異	予算備考	決算備考
収入の部					
参加費	1,575,000	1,128,000	-447,000	350名出場として（参加費：4,500円）	通常申し込み@4,500円×238名+追加申し込み@4,750円×12名
協賛金	1,600,000	1,475,906	-124,094	14回同様（15回は1,500,000円）	58団体・個人
助成金	-	-	-	OHKスポーツ振興財団（副賞の支給）	
雑収入	-	877	877		銀行利息
収入合計 B	3,175,000	2,604,783	-570,217		

支出の部					
保険	50,000	30,928	-19,072	傷害保険（選手、スタッフ）	
参加賞	370,000	236,500	-133,500	レースナンバー／シール、スイムキャップ	
	180,000	113,696	-66,304	タオル	
	200,000	221,800	21,800	メダル、盾	
	80,500	81,000	500	図書カード	
施設使用料	25,000	14,454	-10,546	児島マリンプール	
設備・リース費用	700,000	627,235	-72,765	テント、コーン等（DAI）、レンタカー	
計測	462,000	374,000	-88,000	ネオシステム、Web募集を含む	
委託料	79,200	66,000	-13,200	警備業者、無線を含む	無線機含まず
	13,000	15,444	2,444	日赤（昼食代として）	
放送設備	90,000	110,000	20,000	MC、音響施設	
食料費	120,000	58,211	-61,789	スタッフ昼食代	
	280,000	160,992	-119,008	選手（エイド）、スタッフ 氷、ドリンク	
印刷費	300,000	348,854	48,854	ポスター、大会冊子	
送料・通信費	20,000	13,050	-6,950	協賛関係のみ支出	
事務用品費	20,000	-	-20,000	ラベル、封筒	
その他	50,000	166,364	116,364	ボランティアTシャツ	新デザインで新調
	125,300	45,431	-79,869	石灰、コーステープ、その他資材	
雑費	10,000	7,070	-2,930	振込手数料、道路使用許可	
支出合計 C	3,175,000	2,691,029	-483,971		

	9,071	10,764	←1名当たりの経費
単年度収支 D=B-C	-	-86,246	-86,246

次期繰越金 E=A+D	1,776,023
-------------	-----------

1名当たりの参加賞費用	2,372.86	2,611.98
	350名	250名

上記のとおり収支報告いたします。
2025年3月31日

一般社団法人岡山県トライアスロン協会
第17回倉敷ジュニアトライアスロン大会 会計 柘野 佐織

一般社団法人岡山県トライアスロン協会
第17回倉敷ジュニアトライアスロン大会 実行委員長 山下 優

一般社団法人岡山県トライアスロン協会 会長
第17回倉敷ジュニアトライアスロン大会 会長 繁田 政男

SAGA2024 国民スポーツ大会 選手団派遣 決算 **[承認]**

2025年3月31日

(一社) 岡山県トライアスロン協会 強化委員会、総務委員会

収入の部

科目	予算額	決算額	差引増減額	内訳
補助金	350,000	428,292	78,292	国体補助（スポ協） 監督2名・選手4名
補助金	40,000	40,000	-	ハイパフォーマンス支援事業（スポ協）
協会負担	376,180	331,263	-44,917	前年度、264,287円
合計	766,180	799,555	33,375	

支出の部

科目	予算額	決算額	差引増減額	内訳
報償費（日当）	72,000	72,000	-	選手・監督（6名×4日×@3,000）
	12,000	12,000	-	コーチ（1名×4日×@3,000）
			-	
旅費（交通費）	160,440	109,300	-51,140	JR乗車券・特急券（選手・監督4名）
	26,740	27,420	680	JR乗車券・特急券（コーチ1名）
		38,500	38,500	安藤勘太（航空券）
		12,870	12,870	高橋正俊（航空券）
		1,800	1,800	高橋正俊（JR乗車券）
旅費（宿泊費）	198,000	249,480	51,480	（素泊） @11,000 13,860 ×3泊×6名（選手・監督）
	33,000	41,580	8,580	（素泊） @11,000 13,860 ×3泊×1名（コーチ）
			-	
需用費	90,000	88,770	-1,230	レースウェア2着
	20,000	4,000	-16,000	雑費（高速代、送料）
		8,000	8,000	選手ポロシャツ4着
役務費	40,000	15,705	-24,295	自転車輸送費往復 42 台、上限10,000円補助
				総社－唐津往復（岡本）、岡山－唐津（吉岡）10,145
				唐津－岡山（吉岡）5,560
使用料及び賃借料	80,000	72,270	-7,730	レンタカー（ハイエース 44,482 、小型車 27,788 ）
			-	ガソリン代込
負担金	7,000	7,000	-	国体保険料（選手監督コーチ7名×@1,000）
	24,000	36,000	12,000	国体参加費（選手監督6名×@4,000 6,000 ）
			-	
諸手数料	3,000	2,860	-140	支払手数料
			-	
合計	766,180	799,555	33,375	

上記のとおり収支報告いたします。

2025年3月31日

一般社団法人岡山県トライアスロン協会
強化委員長 浅井 祐哉

一般社団法人岡山県トライアスロン協会
総務委員会／事務局長 岡 裕史

1. 派遣者

監督：2名 成年男子：丸山彰治、成年女子：岡裕史
選手：4名 成年男子：高橋正俊（ふるさと）、安藤勘太（ふるさと）、成年女子：岡本春香、吉岡唯
コーチ：1名 河本勝成

2. 派遣日程

2024年10月4日（金）～10月7日（月） 選手4名、監督2名、コーチ1名
佐賀県唐津市波戸・名護屋特設会場

3. SAGA2024 国民スポーツ大会の結果について

成年女子	岡本春香	45位	(全86名)	皇后杯得点 10.0点
成年女子	吉岡 唯	63位		
成年男子	安藤勘太	10位	(全91名)	天皇杯得点 10.0点
成年男子	高橋正俊	35位		

監 査 報 告 書 [承認]

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会
会長(代表理事) 繁 田 政 男 殿

私たち監事は、一般社団法人岡山県トライアスロン協会の規約に基づき、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの幹事の職務の執行を監査いたしました。その結果につきまして、次のとおり報告いたします。

1. (一社)岡山県トライアスロン協会 決算資料
2. 2024 年度 国スポ・強化費関連資料
3. 第 17 回 倉敷ジュニアトライスロン大会 決算資料

監査意見

- (1) 事業報告等の監査結果
事業報告及びその付属明細書は、定款等に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。また、職務の執行に関する不正の行為は、法令もしくは定款に違反するような事実は認められません。
- (2) 会計監査の結果
収入及び支出の計算書類、帳簿、通帳、領収書等を監査した結果、正確かつ適切に処理されていたことを確認いたしました。

令和 7 年 5 月 7 日

監 事 中 尾 信 夫



監 事 太 宰 信 一



2025 年度事業計画(案)

1. OTA 重点項目(理事会)

トライアスロンができる社会環境を、今後も持続し、発展していくため、地方競技団体である OTA(一般社団法人岡山県トライアスロン協会)も持続し、発展していく必要があります。この目的を達成するため、OTA では次の重点目標を掲げ、これを基に各委員会で事業計画を行っております。

(1) 会員数について

会員数の増加につながるイベントを開催し、トライアスロンの魅力を発信する。(2025 年度目標:継続)
会員数を 350 名以上に回復させ、維持をし、協会の運営を安定させる。(5 年以内を目途、中期目標)

2025年度取り組み内容

- 既存大会を継続して開催できるように開催地との協力を進めます(しんごう、倉敷国際)
- (仮称)アクアスロンフェスティバル in 児島、なださきデュアスロンフェスティバルを開催します
- 倉敷国際トライアスロン大会へ JTU エイジグループナショナルチャンピオンシリーズ(JTU エイジ NCS)への参加を提案します
- 都市型トライアスロン大会(見せる／魅せる大会)の開催を提案します(中期目標)

(2) 選手強化について

国スポ成年女子選手の強化(2025 年度新規目標)

ジュニア世代からの選手発掘、強化システムを構築し、国体で入賞できる選手を育成する。(中期目標)

2025年度取り組み内容

- OTA 強化指定選手制度を活用し、外部コーチを招聘、強化練習会の開催、JTU ブロック合宿への参加費補助を実施します
- 倉敷ジュニアトライアスロン大会でのエリートクラス(中学生・高校生)を新設します

(3) 協会運営について

協会運営組織(各委員会)の活性化を図る。(2025 年度目標:継続)

協会運営組織を次世代への継承し、組織を継続させる。(中期目標)

2025年度取り組み内容

- 専門委員会委員について、人員を拡充します
- 理事について、法人化に際し最少人数の組織としていましたが、OTA の発展と持続のため、適正な人数を確保し、新しい組織を提案します
- 新しい組織を基に、次世代への継承を準備していきます(中期目標)

2. 普及委員会

(1) 県内関係大会開催の状況(新規大会、イベント)

5 月 25 日 国スポ選手選考会(JTU 中国ブロック選手権、さくらおろち湖スプリントに併催)

8 月 24 日 倉敷ジュニアトライアスロン(主催、競技主管)(【別紙資料⑤-2】)

選手募集 5 月 1 日～、エリートクラス(中学生・高校生)の新設

毎月第3水曜日に実行委員会を開催し、準備を進めています。OTA 会員の方の大会運営スタッフ(ボランティア)を広く募集します。

昨年と同様、(公財)OHK スポーツ振興財団の助成(副賞の提供)が決まりました。また、協賛企業も広く募集しています。

9 月 21 日 (仮称)アクアスロンフェスティバル in 児島(主催、競技主管)

大会の概要について、施設(児島マリナプール、下水処理場、クルクルセンター)との折衝を含め、取りまとめを行っています。

選手募集時期は調整中です。

自転車を使用しないことから、多くの世代の方、トライアスロンに触れていない方にも出場していただける大会にします。

今期休止 倉敷国際トライアスロン大会(競技主管)

2024 年度に引き続き、ポートレース場の改修工事に伴い、2025 年の開催は見送りとなりました。

調整中(秋) デュアスロン in しんごう(共催、競技主管)

地元実行委員会と、大会継続へ向けた協議を行う予定です。

(公財)OHK スポーツ振興財団の助成(副賞の提供)が決まりました。

11月2日 なださきデュアスロンフェスティバル(開催日程は予定)
2/26に開催した体験会をベースに、選手規模を拡大して実施します。
未就学児から参加可能とし、「大会」ではなく、「フェスティバル」とすることで、幅広い世代の方や、トライアスロンにふれたことの無い方へ、競技の魅力を発信します。

(2) おかやまスポーツフェスティバル

岡山県スポーツ協会が主催する、おかやまスポーツフェスティバル(2026年3月1日開催予定)に出展し、「エアトライアスロン」の体験会(ジュニア世代および保護者を対象)を行い、トライアスロン競技のPR、魅力発信を行います。(岡山県営グラウンド)

(3) 新規大会へ向けた取り組み

JTU イベントチームと連携し、都市型トライアスロンの新規大会を創設(提案)する取り組みを始めます。
興味がある方は事務局までお知らせください。

3. 技術・審判委員会

(1) 審判員の派遣

今年度も以下の通り大会の開催が決定しており、各県団体より審判要請が参っております。県内大会のみならず、県外での活動は審判技能の向上や地域ごとの競技運営方法など多くの学びがあります。要請がある大会には積極的に審判員を派遣しますのでよろしくお願いいたします。

審判派遣要請につきましては審判有資格者に募集連絡を行います。

日程	大会名称等	派遣予定
2025/5/25	さくらおろち湖スプリントトライアスロン大会(島根県) 中国ブロック選手権、岡山県国スポ選考会	7名
6/7	愛南町いやしの郷トライアスロン大会(愛媛県)	5名
6/8	福山かわまちトライアスロン(広島県)	5名
6/8	西日本学生トライアスロン選手権尾道因島大会(広島県)	若干名
7/6	サンポート高松トライアスロン(香川県)	7名
7/13	ひわさうみがめトライアスロン大会(徳島県)	3名
7/20	全日本トライアスロン皆生大会(鳥取県)	7名
8/3	第12回伊予市トライアスロン大会 in ふたみ(愛媛県)	3名
8/24	第18回倉敷ジュニアトライアスロン大会(倉敷市)	20名
8/31	さくらおろち湖トライアスロン(島根県)	7名
9/7	2025日本学生トライアスロン選手権観音寺大会(香川県)	3名
9/14	今治伯方島トライアスロン(愛媛県)	5名
9/21	アクアスロンフェスティバルin児島(倉敷市)	10名
調整中	デュアスロン in しんごう(新見市)	25名
11/2	なださきデュアスロンフェスティバル(岡山市)	10名
2026/3/1	岡山スポーツフェスティバル(岡山市)	10名
2026/3/20	JTU認定記録会(岡山市)	10名

上級の審判資格の取得を目指す方につきましては、技術代表、審判長、チーフ等のポジションでの審判活動が資格認定の条件になりますので、技術・審判委員会にお問い合わせください。

また、上記の他、派遣要請があった大会につきましては随時募集をいたします。

(2) 審判員の育成

認定／更新講習会については、2025年8月17日(日)および、2026年3月8日(日)を計画しています。(更新対象者には、別途、技術・審判委員会よりご連絡します。) 前項でも記載しましたが、上級資格の取得を希望される方は、委員会宛にお問い合わせください。

倉敷ジュニア大会の前にも、資格認定講習会を計画しています。ジュニア大会のボタニティスタッフ(OTA 会員)に大会の運営と合わせて、審判活動にも興味を持っていただくことで、大会および OTA 組織の持続につなげていくことが目的です。

近県においてトライアスロン大会が増えており、審判の派遣依頼も増えております。一方、派遣する審判員について、決まった方に偏ってきているのが実情です。今後、審判員の増員(新規:2名ずつ)や上級資格取得(3種→2種、2種→1種および NTO)に向け、多くの方々に経験を積んでいただきたく思っています。OTA 会員の皆様には、ぜひとも積極的な資格取得をお願いいたします。

(3) 審判員の認定／更新に掛かる費用について

今までは、認定および更新時に受講していただく講習会の受講料と、登録料を徴収しておりましたが、受講料のみの徴収とすることにいたしました。審判資格の維持、取得のための費用負担を減らすことにより、審判員が増えていくことを期待しています。(2024年3月度理事会・委員会合同会議で承認)

4. 強化委員会

引き続き、男女ともに岡山県にゆかりのある選手について、発掘を行っております。特に女子国体候補選手の発掘が急務であり、学連登録選手(大学生)、協会新規登録選手等について調査を行い、国体予選に出場するように要請を行っています。

また、選手の強化育成について、指導者・選手委員会と連携し、新たな制度の構築を推進します。

(1) 国スポ代表選手の選考、選手、監督およびコーチの派遣(【別紙資料⑤-3】)

選手および監督の選考基準について明文化し、公式サイトおよび岡山県スポーツ協会のサイトに掲載しております。

国スポ予選会は、5月25日(日)に、さくらおろち湖スプリント大会/JTU 中国ブロック選手権に併催します。岡山県代表選手は、選考基準に則って決定します。選考会が実施されなかった場合は、国スポ予選会に申し込んだ選手の中から、JTU 認定記録会の記録を参考に強化委員会が選考し、理事会・委員会合同会議で決定します。国スポ監督(JSPO コーチ1資格者)についても、強化委員会が選考し、理事会・委員会合同会議で決定します。

予備登録選手の帯同については別途、強化委員会で協議の上、決定します。また、コーチの派遣については、ハイパフォーマンス支援事業の助成申請(河本コーチを推薦)を行っております。

(2) 強化指定選手制度(OTA)

OTA 独自の強化指定選手制度を創設しております。今年度について、現時点での強化指定選手は森本快成選手(U15、強化 C)です。国スポ代表選手については、JTU 中国ブロック合宿参加費の補助、協会所属コーチ、外部コーチの招聘による強化練習会の開催をする等のサポートを行っていきます。

(3) オリンピアン育成事業(岡山県)

また、安藤勘太選手(今年度より INPEX 所属)につきましては、昨年度同様、岡山県の補助事業、オリンピック育成事業での強化指定選手に推薦しております。

(4) U15、U19 世代の競技継続

U15、U19 世代向けの大会が岡山県内では開催できていませんでしたので、倉敷ジュニアトライアスロン大会において、エリートクラス(中学生・高校生)を新設しました。エントリーにあたっては、SWIM および RUN にエントリータイムを設定しています。

このほか、JTU 中国ブロック協議会にて「さくらおろち湖スプリントトライアスロン」を例年 6 月に開催しております。この大会への出場について、OTA 強化指定選手制度を活用して勧奨します。

(5) ドラフティング講習会の開催

5月10日(土) 倉敷市クルクルセンターにて開催しました。

参加者 2名(U15)、指導者 2名

(6) JTU 認定記録会の開催

2025年3月20日(木祝)の開催を予定しております。(参加定員 30名)

スイム OSK スポーツクラブ岡山 プール

ラン 岡山県総合グラウンド陸上競技場/補助陸上競技場

記録に応じて「級」が認定されます。エリート、国スポを目指す方から、ジュニア世代(U8~)、一般の選手の方も出場可能です。自身のレベルを客観的に知り、トレーニングに生かすことができますので、積極的なご参加をお願いいたします。

5. 指導者・選手委員会

2025年度より、従来の指導者委員会を、指導者・選手委員会に改組し、選手の方2名にも委員を委嘱しております。これは、選手に意見を協会の運営にとりいれていくことを目的としております。

● 2025年度の方針について

指導者委員会・選手委員会とも活動初年度ということもあり、OTA 関係の大会(ジュニアトライアスロン、アクアスロン、デュアスロン等)大会のサポートを行う事を最優先とし、活動します。

① 各大会のサポートにおいて、指導者としてどういった事が行えるか、思案したい。(例えば、ジュニア大会の各パート(スイム、バイク、トランジット等)において、指導者としてどういった助言を行うべきか、初心者がどういった所に過ち等があるのか、シミュレーションを行って見る。)

② そもそも「指導者」という名前に抵抗や「高いレベルの選手教えることができる。」等の認識があるかもしれませんが、指導を行う対象者には多く分けて、

初心者(制限時間がギリギリ、もしくは何とか完走できる選手、初めて競技に触れる選手)

いわゆる一般の選手(エイジ NCS に出場する選手、どうしたらスキル UP できるの?)

エリート選手(ジュニア世代選手、国スポ出場を目指す選手)

になると思います。選手の人数は、圧倒的に 初心者と一般の選手の方が多いため、当面の目標は初心者(ジュニアを含む)に対して、適切な助言を行える事を 2025 年の目標としていきます。

アクアスロン/デュアスロンフェスティバルでの初心者講習会

指導者委員会・選手委員会の中でも、各個人のスキルに左右されると思うので、対象者のレベルに応じた指導者を派遣し、指導を行っていきます。

- ③ 近隣の指導者委員会で、どのような活動を行っているかリサーチをし、OTA 内に展開し、取り入れていきます。
- ④ OTA の中のお他競技も含めた指導者有資格者の把握と、まだ JSPO 資格化できていない指導者の把握を行います。JSPO 資格の維持と、資格化できるようにすること、また、新規に指導者資格を取得していくことを促していきます。

6. 総務委員会(事務局)

(1) 2025 年度事業

2024 年度事業報告と同様のため割愛します。

(2) 業務改善等

総務委員会(事務局)では、協会運営効率の向上、運営コストの削減、また、SDG's への対応の観点から、以下の業務の改善に取り組んでおります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

- 印刷物の発送

従来、往復はがきでのご案内(総会)、印刷物の発送(ジュニア最終要項等)を行っていましたが、2022 年度より、電子メールやフォーム入力で代替すること基本としております。

キャリアメール等でメールが届かない方がいらっしゃいます。以下のメールアドレスからの着信ができるように、セキュリティ設定の見直しをお願いいたします。

okym-tri@mx35.tiki.ne.jp(事務局)

triathlon.okayama@gmail.com(総務委員会)

info_ota@okym-tri.sakura.ne.jp(一斉メール)

- 支払い等について

振込手数料が安い、インターネットバンキングに特化している GMO あおぞら銀行の口座を開設しました。今後、基本的に GMO あおぞら銀行での支払いを基本とします。立替金のお支払い、審判員、指導者の謝金のお支払いは基本的に GMO あおぞら銀行からの振込となります。口座情報の変更があったときは速やかにお知らせください。

- 協会の電話について

現在契約している携帯電話(090—5373—8866)について、格安の電話会社に変更することを予定しております。この際に電話番号が変更になる可能性があります。決まり次第、協会サイト等でお知らせします。

また、協会の携帯電話ですが、昼間は出ることが非常に難しいため、なるべくメールにてお問い合わせをお願いいたします。不在の場合は、用件を留守番電話をお願いいたします。

(3) 各委員会のサポート

会員情報、資格者(審判員、指導者)情報の整理、情報発信、イベント開催の総務的事項等、各委員会の運営のサポートを行っていきます。

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会 2025年度予算 (案)

会計期間：2025年4月1日～2026年3月31日

収入の部		支出の部			
会費 (JTU登録費込) 267名見込み (別紙)	1,191,050	事務費	38,861	名刺・文具・印刷代、消耗品等	38,861
		備品費	25,559	Webサーバーレンタル代(さくら)	6,600
		通信費	32,000	tikitikiモバイル接続料、Webサーバー追加容量	18,959
		賃借料	96,000	電話代(事務局携帯電話)	30,000
賛助会員会費	-			郵送代(総会関係は電子化)	2,000
県スポ協補助金 強化費補助金	113,000	審判旅費・日当	203,000	家賃	96,000
ハイパフォーマン ス支援(申請中)	40,000			電気代(家賃に含む)	-
国スポ旅費(見込)	360,900			県内大会 しんごう、アクアスロン、デュアス ロンフェスティバル、JTU認定記録会等	65,000
県補助(申請中) 世界へ羽ばたくア スリート支援事業	150,000	役員旅費・日当	20,000	県外大会 愛南、福山かわまち、高松、皆生、ひ わさ、さくらおろち等	108,000
助成金 公益信託岡山西ロー タリークラブ青少年 健全育成基金	130,000	租税公課	110,000	中国ブロック選手権派遣(審判能力向上)	30,000
助成金(申請中) (公財)エネルギー ・文化スポーツ 財団	100,000	諸手数料	10,000	開催者会議・ブロック会議等	20,000
主催事業収入 認定記録会 練習会、講習会等 審判講習会 アクアスロン デュアスロン	500,000	会議交際費	100,000	法人市民税(50,000円)	50,000
		登録費分担金	554,350	登録免許税他(理事変更)	60,000
				振込手数料等	10,000
				総会関連(謝金、印刷費)	60,000
主管料 大会運営協力金 (倉敷リレーマラソン (しんごう))	50,000	選手強化経費	1,000,180	理事会・委員会同会議ほか会場費、会議費	20,000
				各種交流会等参加費、慶弔費	20,000
				岡山県スポーツ協会分担金	65,000
				JTU中国ブロック選手権大会分担金	50,000
ジュニア大会 参加費(350名)	1,575,000	主管事業等経費	150,000	JTU会費	330,950
				JTU社員分担金	50,000
				JTU中国ブロック協議会会費・分担金	58,400
				強化指定選手(合宿参加補助)	63,000
ジュニア大会 協賛金	1,600,000	主催事業等経費 (審判派遣費は「審 判旅費・日当」に計 上)	295,000	国スポ選手強化練習会等	50,000
				国スポ派遣費(選手4名、監督2名、コーチ1名)滋賀県	737,180
				世界へ羽ばたくアスリート支援事業(安藤勘太)	150,000
				倉敷国際トライアスロン大会	-
小 計	5,809,950	小 計	5,809,950	デュアスロンinしんごう	150,000
前期繰越金	3,262,929	次期繰越金	3,262,929	倉敷リレーマラソン(大会運営)	-
合 計	9,072,879	合 計	9,072,879	SWIM記録会・練習会・審判講習会等開催費	30,000
				JTU認定記録会	55,000
				(仮称)児島アクアスロン大会	75,000
				なださきデュアスロンフェスティバル	120,000
				おかやまスポーツフェスティバル	15,000
				倉敷ジュニアトライアスロン大会	3,175,000
				年度収支	0
				※繰越金には災害対策費150,000円(原資：JTU義援金)を含む。	

2025年度予算(案)について

- 収支の差異がない予算となっています。
- 会費収入予算(【別紙資料⑤-1】)、倉敷ジュニア大会の予算案(【別紙資料⑤-2】)、国体派遣の予算案(【別紙資料⑤-3】)は別紙のとおりです。
- 国体トレーナーの派遣費用については、ハイパフォーマン支援事業の申請を行っています。
- 次期繰越金(見込み)3,262,929円(うち、150,000円は災害対策費)については、今後も、OTAの運営のため必要と判断する場合は取り崩しますが、一部は定期預金としておくことも考えております。
- 倉敷ジュニアトライアスロン大会事業の収入、および経費を組み入れておりますので、OTA予算規模が大きくなってまいります。
- 法人化を維持するための経費として、法人市民税(50,000円/年)、登録免許税他(理事変更60,000円)を計上しています。
- 収支(ほぼ収入)の改善に向けて
会員数の確保が第一に必要です。350名程度の一般会員の確保が中期の目標になります。
魅力ある岡山県トライアスロン協会に進化していく必要があります。(会員サービスの向上、選手強化など)
会費収入以外の収入源の確保が必要です。(新規大会の開催、大会運営協力金、賛助会員) 特に、今
まで受け取れていなかった、大会主管料、開催協力金については、今後、各大会事務局に申し入れを行っ
ていくこととします。
主催事業において、参加選手の確保を行い、事業単位で赤字を出さないようにする必要があります。
- 公益信託岡山西ロータリークラブ青少年健全育成基金からの助成金は確定しています。
- (公財)エネルギー・文化スポーツ財団からの助成金を申請します。(なださきデュアスロンフェスティバル)

2025年度会費予算案

登録区分	人数	JTU会費	JTU会費計	協会会費	協会会費計
一般新規	48	1,500	72,000	4,000	192,000
一般継続	95	1,500	142,500	3,000	285,000
団体新規	22	1,000	22,000	4,000	88,000
団体継続	94	1,000	94,000	3,000	282,000
高校生	0	500	－	1,500	－
中学生	2	150	300	1,200	2,400
小学生	1	150	150	700	700
審判限定	5	－	－	2,000	10,000
合計	267		330,950		860,100
※2025年度より改正					1,191,050 JTU+協会

第18回倉敷ジュニアトライアスロン大会（2025） 予算案

2025年4月30日
倉敷ジュニアトライアスロン大会実行委員会

開催日：2025年8月24日（日）

前期繰越金 A	1,776,023	※2025年3月31日
---------	-----------	-------------

	第18回大会予算	第18回大会決算	差異	予算備考	決算備考
収入の部					
参加費	1,575,000			350名出場として（参加費：4,500円）	
協賛金	1,600,000			17回同様	
助成金	-			OHKスポーツ振興財団（副賞の支給）	
雑収入	-				銀行利息
収入合計 B	3,175,000				

支出の部					
保険	40,000			傷害保険（選手、スタッフ）	
参加賞	314,500			レースナンバー／シール、スイムキャップ	
	160,000			タオル	
	221,800			メダル、盾	
	81,000			図書カード	
施設使用料	30,000			児島マリンプール	
設備・リース費用	650,000			テント、コーン等（DAI）、レンタカー	
計測	460,000			ネオシステム、Web募集を含む	
委託料	66,000			警備業者、無線を含む	
	16,000			日赤（昼食代として）	
放送設備	110,000			MC、音響施設	
食料費	120,000			スタッフ昼食代	
	280,000			選手（エイド）、スタッフ 氷、ドリンク	
印刷費	350,000			ポスター、大会冊子	
送料・通信費	20,000			協賛関係のみ支出	
事務用品費	20,000			ラベル、封筒	
その他	50,000			ボランティアTシャツ	
	175,700			石灰、コーステープ、その他資材	
雑費	10,000			振込手数料、道路使用許可	
支出合計 C	3,175,000				

9,071 - ←1名当たりの経費

単年度収支 D=B-C	-	-
-------------	---	---

次期繰越金 E=A+D -

1名当たりの参加賞費用	2,532.00	-
	350名	名

わたSHIGA輝く国スポ トライアスロン競技 岡山県選手団派遣 予算 ~~(案)~~

2025年3月31日

(一社) 岡山県トライアスロン協会 強化委員会、総務委員会

収入の部

科目	予算額	決算額	差引増減額	内訳
補助金	360,900			国スポ補助(スポ協) 監督2名・選手4名
補助金	40,000			ハイパフォーマンス支援事業(スポ協)
協会負担	336,280			前年度(331,263円)
合計	737,180			

支出の部

科目	予算額	決算額	差引増減額	内訳
報償費(日当)	72,000			選手・監督(6名×4日×@3,000)
	12,000			コーチ(1名×4日×@3,000)
旅費(交通費)	106,440			JR乗車券・特急券(選手・監督6名)
	17,740			JR乗車券・特急券(コーチ1名)
旅費(宿泊費)	252,000			(素泊) @14,000×3泊×6名(選手・監督)
	42,000			(素泊) @14,000×3泊×1名(コーチ)
需用費	49,000			レースウェア1着
	20,000			雑費(ガソリン代、送料)
役務費	40,000			自転車輸送費往復4台、上限10,000円補助
使用料及び賃借料	80,000			レンタカー(ハイエース、小型車)
負担金	7,000			国体保険料(選手監督コーチ7名×@1,000)
	36,000			国体参加費(選手監督6名×@6,000)
諸手数料	3,000			支払手数料
合計	737,180			

上記のとおり収支報告いたします。

2024年3月31日

一般社団法人岡山県トライアスロン協会
強化委員長 浅井 祐哉

一般社団法人岡山県トライアスロン協会
総務委員会/事務局長 岡 裕史

1. 派遣者

監督：2名 成年男子 丸山彰治(予定)、成年女子(調整中)
選手：4名
コーチ：1名 河本勝成(予定)

2. 大会日程

2025年9月28日(日)(派遣日程 9月26日(金)～9月29日(月)) 選手4名、監督2名、コーチ1名
滋賀県近江八幡市 特設トライアスロン会場

3. 選手選考について

2025年5月25日(日) 予選会開催(JTU中国ブロック選手権/さくらおろちスプリント)
選考基準：http://ww35.tiki.ne.jp/~okym-tri/2025/2025JG_37_triathlon.pdf

(選考会について)

岡山県代表選手選考会は、「2025 さくらおろち湖スプリントトライアスロン(2025 年 5 月 25 日(日)開催予定)」に併催します。岡山県代表選手選考会へのエントリーのほか、別途、さくらおろちスプリント大会へのエントリーを選手個人にて行ってください。

岡山県代表選手選考会のエントリーは Web からのエントリーとします。別に指定する資格確認等の資料は、電子メールで提出をお願いします。エントリー期限等は OTA 公式サイトに掲載します。

岡山県代表選手選考会については、併催大会とは別に、開会式(競技説明会)および閉会式を開催します。(エントリーされた選手は必ず出席をしてください。詳細は別途連絡します。)

(選考について)

選考に当たっては、以下の順位で、男女各2名の選手を内定するものとします。①、②とも、それぞれ該当する選手が2名を超える場合は、選考会時点で、ナショナルランキングが上位の選手から内定します。(①、②に該当する選手は、選考会への出場は不要ですが、選考会へのエントリーは必要です。)

岡山県代表選手を希望する選手で、

- ① 国民スポーツ大会参加資格の特例措置に該当する選手
- ② 選考会時点で、オリンピック・ナショナルチーム(次世代含む)、海外コンチネンタルカップ有資格の選手
- ③ 岡山県代表選手選考会上位の選手

選考会が中止された場合、選考会出場選手については、JTU 認定記録会の公式記録等を参考に順位を決定します。

男女それぞれ第3位の選手を予備エントリー選手に内定します。代表選手の人数、および予備エントリー選手の人数を減ずることがあります。

内定結果をもとに、OTA 強化委員会が代表選手を選考し、OTA 委員会・理事会合同会議が承認した選手を、(公財)岡山県スポーツ協会へ推薦します。推薦された選手について、(公財)岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できる者を代表として決定します。

(代表選手(推薦選手)選考結果の発表について)

岡山県代表選手(推薦選手)については、OTA 委員会・理事会合同会議の承認後、速やかに OTA 公式 Web サイトに掲載します。選考結果に異議がある場合は、掲載後2週間以内に書面にて、強化委員会宛にお申し出ください。

(参加資格等)

参加資格等については、(公財)日本スポーツ協会(JSPO)の Web サイト内の「国民スポーツ大会」ページに掲載のある、「選手・監督の参加資格」をご確認ください。 <https://www.japan-sports.or.jp/>

「ふるさと登録届」は、(公財)岡山県スポーツ協会 Web サイト内の「各種様式ダウンロード」→「国民スポーツ大会関係」をご確認ください。ふるさと選手で出場を希望する選手は、エントリーまでに「ふるさと登録届」の提出が必要です。

(お問い合わせ)

お問い合わせ・提出先(提出は基本メールにてお願いします)

一般社団法人岡山県トライアスロン協会 強化委員会(担当:浅井)

〒700-0986 岡山市北区新屋敷町 3-5-15

E-mail high_performance@okym-tri.sakura.ne.jp

国民スポーツ大会トライアスロン競技に派遣する岡山県選手団は、基本的に、成年男子、成年女子監督各1名、成年男子選手2名、成年女子選手2名、および、男女予備エントリー選手各1名で構成され、国民スポーツ大会開催期間中は行動を共にし、岡山県代表選手であることの自覚と礼節をもって臨むものとします。

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会 (OTA)
2025～2026 年度役員および、2025 年度専門委員会組織 (案)

理事会 (2025 年～2026 年)

理 事	繁田 政男 (重任、代表理事、会長)
理 事	丸山 彰治 (重任、副会長)
理 事	芳谷 治 (重任、副会長)
理 事	岡 裕史 (重任、事務局長)
理 事	永田 茂浩 (新任、技術・審判委員会委員長)
理 事	木南 達昭 (新任、普及委員会委員長)
理 事	浅井 祐哉 (新任、強化委員会委員長)
理 事	白川 卓司 (新任、指導者・選手委員会委員長)
理 事	佐々木康之 (新任、総務委員会委員長、事務局次長)
監 事	中尾 信夫 (重任)

顧問

顧 問	逢沢 一郎
-----	-------

事務局

事務局長	岡 裕史
次 長	佐々木康之

総務委員会

委員長	佐々木康之 (アクアスロン)
委 員	岡本 春香
委 員	大森 昭
委 員	朝井 寿裕
会 計	浮田 純子
会 計	柘野 佐織 (ジュニア)
委 員	岡 裕史

普及委員会

委員長	木南 達昭
委 員	田中 泰志 (ジュニア)
委 員	藤井 弘文 (スポーツフェスティバル)
委 員	山下 優一 (ジュニア)
委 員	國部 浩孝
委 員	佐山 公明

技術・審判委員会

委員長	永田 茂浩
委 員	尾崎 美香
委 員	長谷川博三 (しんごう)
委 員	森田 直道 (しんごう)
委 員	宗定 敏文
委 員	芳谷 治

強化委員会

委員長	浅井 祐哉 (国スポ、認定記録会)
委 員	岡本 崇 (なださきデュアスロンフェスティバル)
委 員	河本 勝成 (コンディショニング、メディカル)
委 員	本間 睦子 (水泳指導者)
委 員	丸山 彰治

指導者・選手委員会

委員長	白川 卓司（指導者）
委員	木南 達昭（指導者）
委員	河本 勝成（指導者）
委員	高橋 正俊（指導者、選手）
委員	岡本 春香（選手）

※委員長、委員には重複しての配置があります。

※OTA運営の円滑化のため、委員の配置、増員につきましては、随時見直します。

監事

監事	中尾 信夫
監事	太宰 信一（外部）

倉敷ジュニアトライアスロン大会実行委員会

大会会長	繁田 政男
大会副会長	田中 泰志
大会副会長	中尾 信夫
実行委員長	山下 優一
事務局	岡 裕史、佐々木康之、柘野佐織（会計）、浅井祐哉（スポンサー）

J T U中国ブロック協議会（2025 年～2026 年）

理事	浅井 祐哉（新任、学生委員会）
理事	永田 茂浩（新任、技術委員会）
理事	木南 達昭（新任、アンチドーピング委員会）
委員	芳谷 治（技術委員会）
委員	河合伸一郎（メディカル委員会）

公益財団法人岡山県スポーツ協会

評議員	繁田 政男
-----	-------

公益社団法人日本トライアスロン連合→6 月名称変更予定

社員	繁田 政男
----	-------

(1) 登録会費改定に関するお願い(加盟競技団体宛)

2024 年 5 月 31 日

公益社団法人日本トライアスロン連合
加盟都道府県トライアスロン競技団体
日本学生トライアスロン連合 御中

公益社団法人日本トライアスロン連合
会 長 岩 城 光 英

登録会費改定に関するお願い

日頃より、トライアスロン・パラトライアスロンの普及発展に、ひとかたならぬご尽力を賜っており、心より御礼申し上げます。

さて、トライアスロンが正式競技として 7 回目のオリンピックを迎える本年は、1974 年の米国カリフォルニア州サンディエゴ市ミッションベイでの競技誕生から 50 年となる記念すべき年であります。

そしてトライアスロン元年の 1985 年から約 40 年が、我々JTU も 1994 年 4 月 16 日の設立から 30 年の年月がたちました。

現在、法人化のために定款や規程の策定に取り組まれている都道府県トライアスロン競技団体も多くいらっしゃいますが 30 年前の JTU もまさに、設立のために汗を流し、日本陸上競技連盟や日本水泳連盟など先輩にあたる団体の規定を参考に「定款」「細則」を制定致しました。そのように法人としての基礎を作り上げる中で、1994 年に JTU は次の指針を確認しました。

- ＊大会・クラブ・団体・選手等を擁するトライアスロン界の大同団結であること
- ＊トライアスリートのための組織として登録会員制度を導入すること
- ＊都道府県競技団体によって支えられている中央競技団体であること
- ＊トライアスロンの社会的地位向上を目指すこと
- ＊中央競技団体は、サービス機関であること

以上の指針の基に、我々は物価指数の上昇や消費税の増税などと戦いながらも、中央競技団体の固定収入のひとつである登録会費を 30 年間据え置いてまいりました。しかしながら、社会の変化や時流を見極め運営の中で、財務面において安定した法人運営の維持に不安が伴う事態が想定されるようになってまいりました。

そこで、大変心苦しいことではございますが、2025 年度より中央競技団体として登録会費の変更に踏み切る判断をいたしました。登録費変更については、昨年の社員総会においての最初の提案を受けディスカッションが行われましたが、本会事務局の説明不足もあり、登録者への保険適用が主たる議論のテーマとなり真意を伝えきれなかったことをここでお詫び申し上げます。

今回あらためて皆様にお伝えしたいことは、今回の登録会費変更はトライアスロン競技の基盤強化と事業拡大を確固たる目的としていること、そしてもうひとつは、各団体においても自らの未来へ進むための業務の拡大や多様化へのチャレンジに繋げていただきたいということです。

トライアスロンはこれまで、競技距離、ドラフティングの撤廃、ウエアに関わるルールなどの競技面に加え、スポーツ団体の組織としても、ガバナンスコードの制定、コンプライアンスの遵守、多様性の尊重など、その在り方に大きな変遷を辿りながら今日まで歩んでまいりました。このことは、30 年の間、都道府県競技団体とともに築き上げてきた組織発展の賜物と捉えられます。本当にありがとうございます。

本会ではさらなる競技普及に向けて「ホームページの充実」「SNS でのきめ細かい情報提供」「会員個人のマイポータルサイトの充実」「エイジグループナショナルチャンピオンシップシリーズの拡大」「DX（ディーエックス）活用施策」そして「トライアスロン安全保険の自動付与」などを通じて会員の皆様により一層充実したトライアスリートとしての環境を提供してまいります。

お陰様で 2024 年度からスタートしたトライアスロン安全保険の自動付与は、米国や欧州のトライアスロン先進国と同様の画期的な制度として、好評を頂いています。初めてトライアスロンを始める方々からは、大会保険に加えて個人での保険制度があることによりしっかりとカバーされている安心感がある、とのお言葉もいただいております。

さらに「SDGs/環境保全」、「持続可能性の追求」、「社会貢献事業としてのトライアスロン」、「健康増進」への取り組みを通じて、素晴らしい生涯スポーツとしての社会的地位向上に向け、競技以外の面でもトライアスロンの力を発揮していきたいと思っております。

どうか、ご理解ご賛同を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2024 年 5 月 31 日

JTU 登録会費の変更内容詳細

■変更時期

2025 年度登録会費より（2024 年 10 月～登録開始予定）

■変更内容

種別	現状	変更 (2025 年度～)
一般（新規・継続）	1,000 円	1,500 円
団体会員（新規・継続）	500 円	1,000 円
高校生	300 円	500 円
中学生	100 円	150 円
小学生	100 円	150 円
審判限定	0 円	0 円

■お問い合わせ

公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）事務局
担当：児玉・萩原
電話：03-5786-0515 メール：jtuoffice01@jtu.or.jp

(2) 2024 年 JTU エイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ(SD/SP/LD)の表彰について
以下の選手が入賞し、表彰されました。表彰状は送付しております。(敬称略)

田村	絹子	SD	女子	75-79 歳	3 位
高橋	泰夫	SD	男子	55-59 歳	2 位
中西	啓一	SP	男子	75-79 歳	6 位
岡本	春香	LD	女子	35-39 歳	5 位
山内	光春	LD	男子	40-44 歳	2 位

(3) 2024 年 JTU エイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ(SD)の中国ブロック表彰について
以下の選手が入賞し、表彰されました。表彰状はデータで提供されました。(敬称略)

吉岡	唯	SD	女子	30-34 歳	1 位
岡本	春香	SD	女子	35-39 歳	1 位
難波	佐知子	SD	女子	40-44 歳	3 位
近藤	佐枝	SD	女子	45-49 歳	2 位
浅野	綾子	SD	女子	50-54 歳	3 位
世良	真弓	SD	女子	55-59 歳	3 位
田村	絹子	SD	女子	75-79 歳	1 位
朝井	慶	SD	男子	20-24 歳	2 位
岡	功一郎	SD	男子	25-29 歳	3 位
宇高	裕喜	SD	男子	30-34 歳	3 位
八山	雅幸	SD	男子	35-39 歳	1 位
國光	健太郎	SD	男子	35-39 歳	3 位
山内	光春	SD	男子	40-44 歳	1 位
高橋	泰夫	SD	男子	55-59 歳	1 位
山本	義夫	SD	男子	60-64 歳	3 位
古谷	真一	SD	男子	65-69 歳	3 位
河井	凡	SD	男子	70-74 歳	1 位
西田	秋義	SD	男子	70-74 歳	2 位
中西	啓一	SD	男子	75-79 歳	3 位